

<令和3年度 第2回 (第169回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和3年 7月 ~ 9月期実績
令和3年10月 ~ 12月期予測

令和3年8月23日~9月1日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、古殿町、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、あいつ、只見町、会津坂下町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業50企業、建設業37企業
小売業56企業、サービス業67企業
- (3) 回答企業数208企業（回答率99.0%）

2. 調査対象期間

















令和3年7月～9月期を対象とし、調査時点は令和3年9月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和3. 6. 1）のお天気マーク表

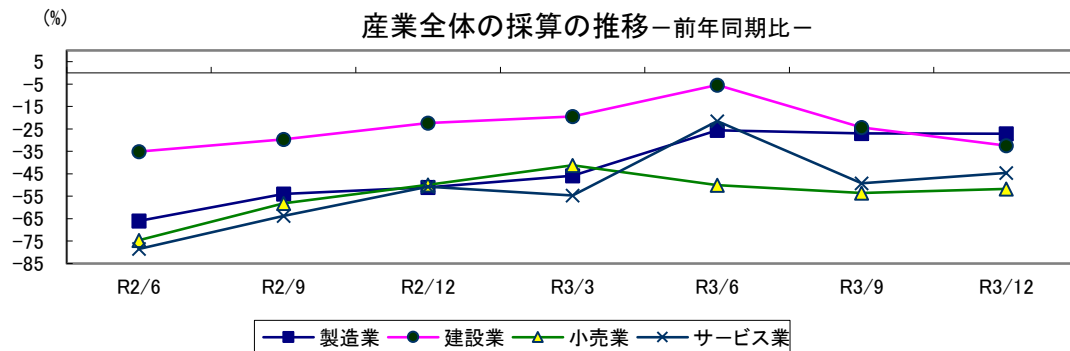
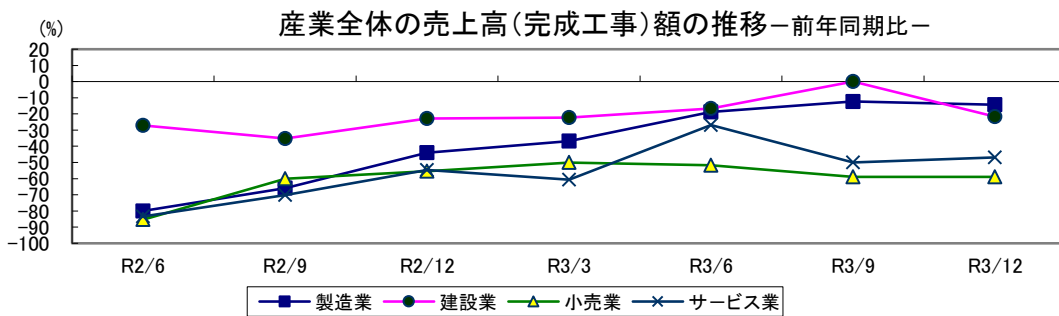
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 18.7 	△ 6.3 	△ 25.6 	△ 21.3 
建設業	△ 16.7 	△ 30.5 	△ 5.4 	△ 29.7 
小売業	△ 51.8 	△ 57.1 	△ 50.0 	△ 46.5 
サービス業	△ 26.9 	△ 23.9 	△ 21.5 	△ 15.4 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和3年 7～9月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(6.4ポイント改善)でやや好転、建設業(16.7ポイント改善)で好転、小売業(7.1ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(23.1ポイント悪化)で大幅な悪化となっている。採算においては、製造業(1.4ポイント悪化)でほぼ現状維持、建設業(18.9ポイント悪化)で悪化、小売業(3.5ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(27.7ポイント悪化)で大幅な悪化となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和3年 10～12月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(2ポイント悪化)でほぼ現状維持、建設業(21.6ポイント悪化)で大幅な悪化、小売業(0ポイント改善)で現状維持、サービス業(3ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(0.1ポイント悪化)でほぼ現状維持、建設業(8.1ポイント悪化)でやや悪化、小売業(1.7ポイント改善)、サービス業(4.6ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で来期まで小雨、建設業で今期曇から来期は雨、サービス業で来期まで大雨、小売業で今期大雨から来期は雨の見通しとなっている。採算において、製造業、建設業、サービス業で来期まで雨、小売業で来期まで大雨の見通しとなっている。



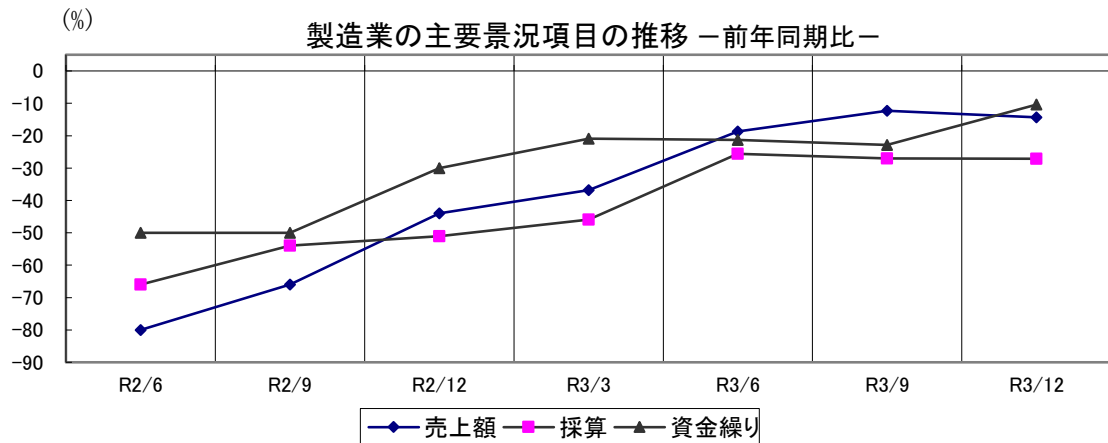
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 12.3 	△ 14.3 	△ 27.0 	△ 27.1 	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> +15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		0.0 	△ 21.6 	△ 24.3 	△ 32.4 	
小売業		△ 58.9 	△ 58.9 	△ 53.5 	△ 51.8 	
サービス業		△ 50.0 	△ 47.0 	△ 49.2 	△ 44.6 	

2. 製造業

今期(令和3年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス12.3ポイント(6.4ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス27.0ポイント(1.4ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス22.9ポイント(1.6ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高でやや好転、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和3年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス14.3ポイント(2.0ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス27.1ポイント(0.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス10.4ポイント(12.5ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高、採算でほぼ現状維持、資金繰りで好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



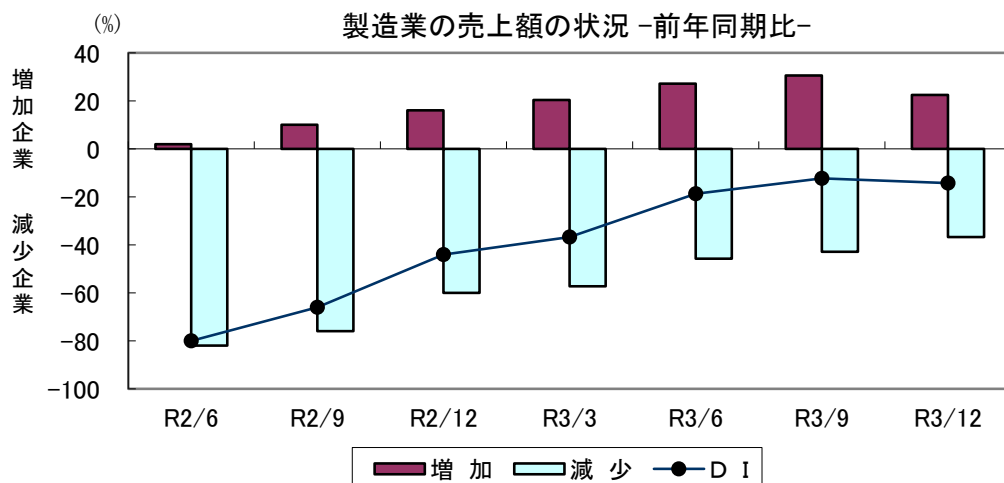
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.5ポイント増加し、30.6%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から2.9ポイント減少し、42.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.4ポイント改善し、マイナス12.3ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.0ポイント悪化し、マイナス14.3ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が8.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が6.2ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
増加	2.0	10.0	16.0	20.4	27.1	30.6	22.4
減少	82.0	76.0	60.0	57.2	45.8	42.9	36.7
D I	△ 80.0	△ 66.0	△ 44.0	△ 36.8	△ 18.7	△ 12.3	△ 14.3



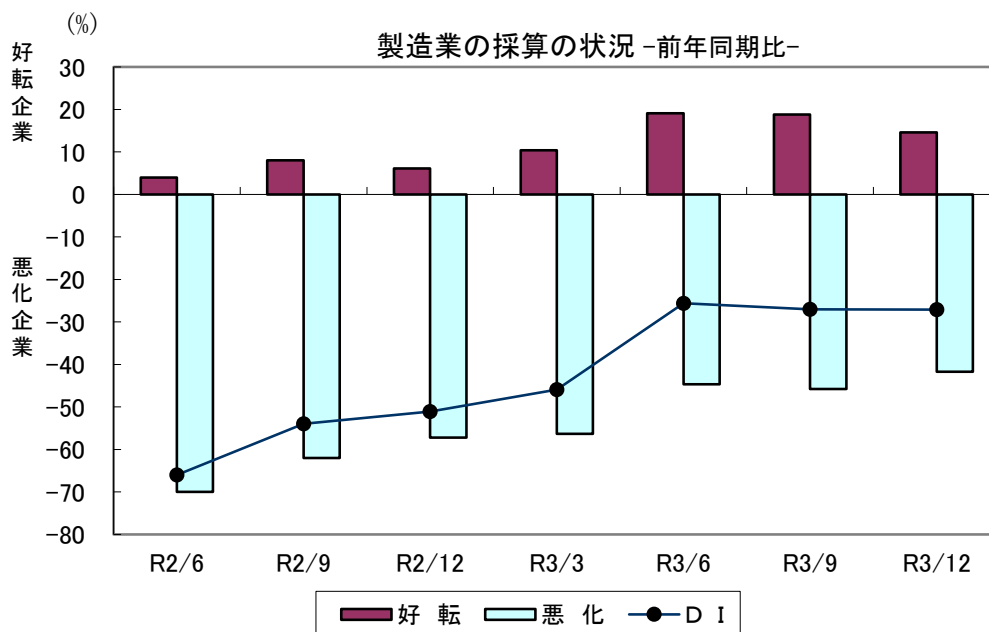
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.3ポイント減少し、18.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、45.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.4ポイント悪化し、マイナス27.0ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して0.1ポイント悪化し、マイナス27.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.1ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	4.0	8.0	6.1	10.4	19.1	18.8	14.6
悪 化	70.0	62.0	57.2	56.3	44.7	45.8	41.7
D I	△ 66.0	△ 54.0	△ 51.1	△ 45.9	△ 25.6	△ 27.0	△ 27.1



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.2ポイント減少し、4.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.6ポイント減少し、27.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.6ポイント悪化し、マイナス22.9ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して12.5ポイント改善し、マイナス10.4ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が6.2ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.3ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

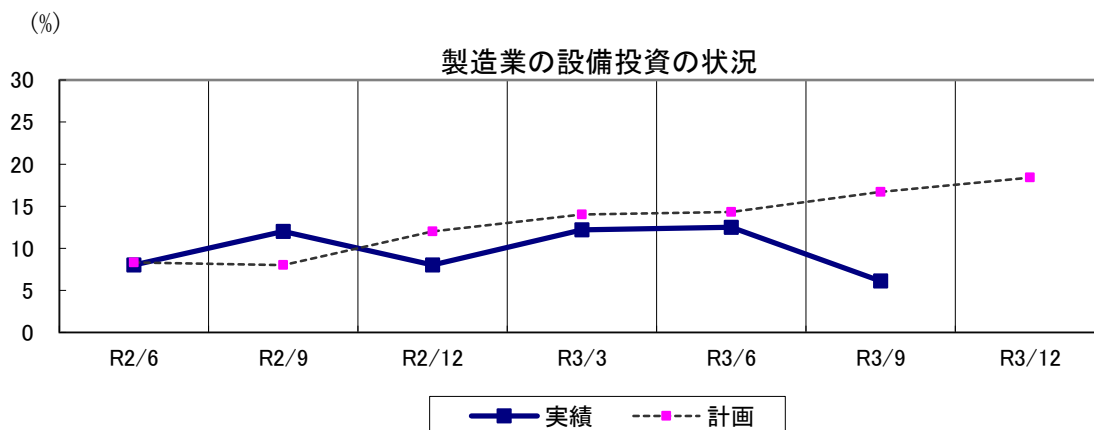
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	2.0	2.0	4.0	8.3	6.4	4.2	10.4
悪 化	52.0	52.0	34.0	29.2	27.7	27.1	20.8
D I	△ 50.0	△ 50.0	△ 30.0	△ 20.9	△ 21.3	△ 22.9	△ 10.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から6.4ポイント減少し6.1%となっている。投資内容では「生産設備」「車両・運搬具」「付帯施設」「OA機器」が33.3%、他は0%となっている。

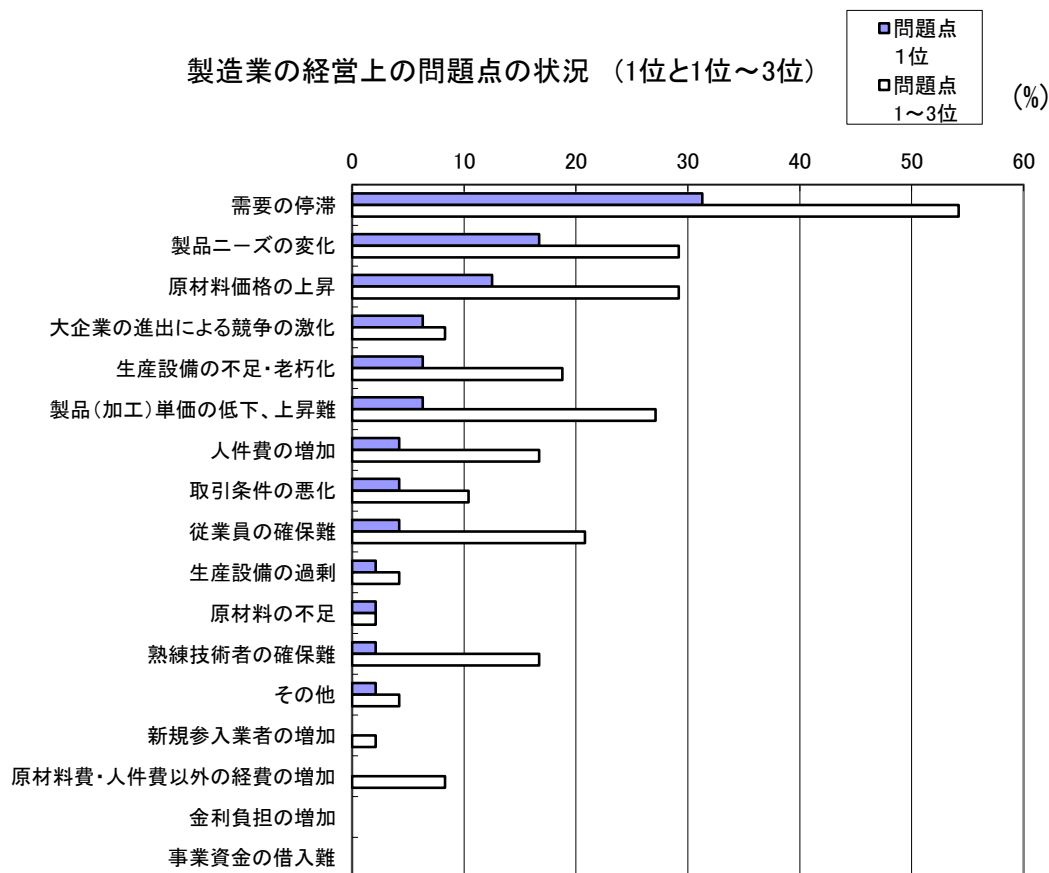
来期に設備投資を計画している企業は18.4%であり、今期計画から1.7ポイント増加、今期実績からは12.3ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が31.3%、「製品ニーズの変化」が16.7%、「原材料価格の上昇」が12.5%、他は10%未満となっている。

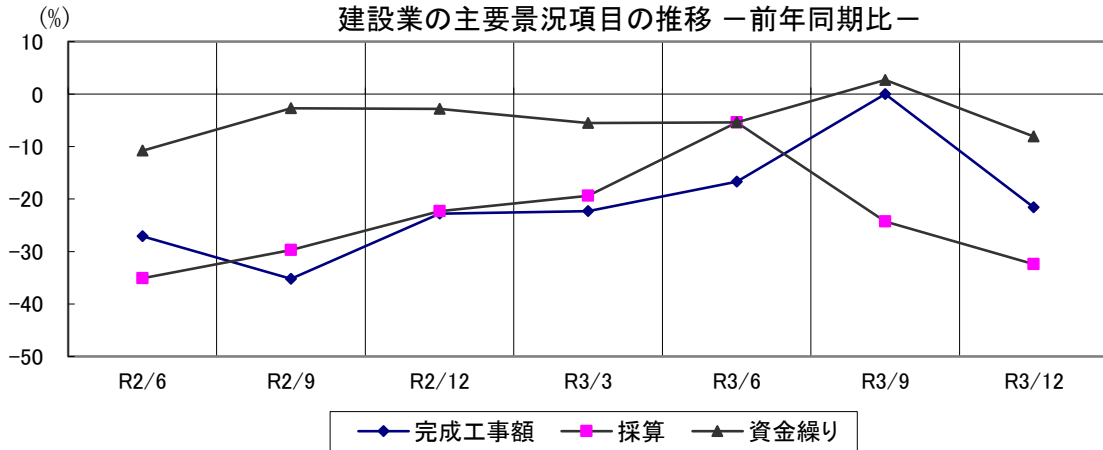
第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が54.2%、「原材料価格の上昇」、「製品ニーズの変化」が29.2%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が27.1%、「従業員の確保難」が20.8%、「生産設備の不足・老朽化」が18.8%、「熟練技術者の確保難」、「人件費の増加」が16.7%、「取引条件の悪化」が10.4%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和3年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高で0.0ポイント(16.7ポイント改善の上向き)、採算でマイナス24.3ポイント(18.9ポイント悪化の下向き)、資金繰りで2.7ポイント(8.1ポイント改善のやや上向き)と、売上高ではほぼ現状維持、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和3年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス21.6ポイント(21.6ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス32.4ポイント(8.1ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス8.1ポイント(10.8ポイント悪化の下向き)の見通しと、売上高で大幅な悪化、採算でやや悪化、資金繰りで悪化の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



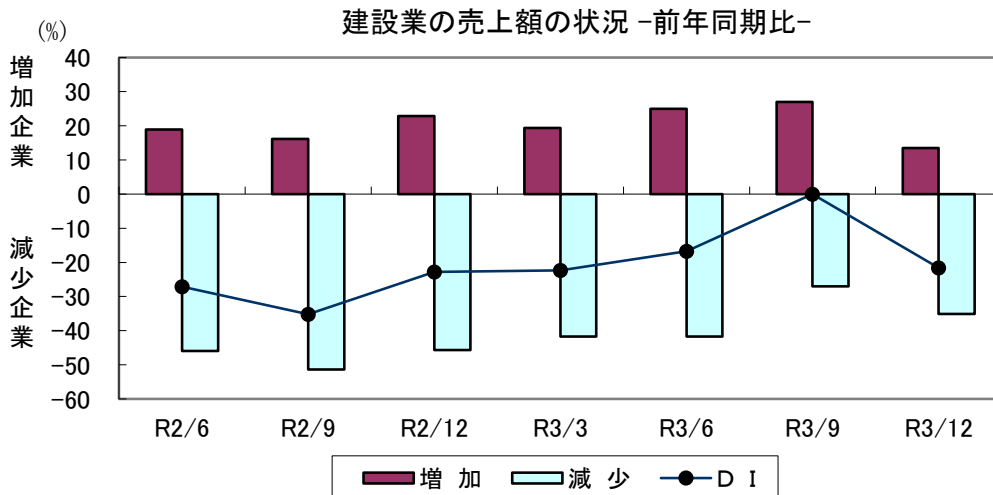
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.0ポイント増加し、27.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から14.7ポイント減少し、27.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から16.7ポイント改善し、0.0ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して21.6ポイント悪化し、マイナス21.6ポイントと大幅な下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が13.5ポイント減少、「減少」と回答した企業が8.1ポイント増加であることから、大幅な下向きの見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
増 加	18.9	16.2	22.9	19.4	25.0	27.0	13.5
減 少	46.0	51.4	45.7	41.7	41.7	27.0	35.1
D I	△ 27.1	△ 35.2	△ 22.8	△ 22.3	△ 16.7	0.0	△ 21.6



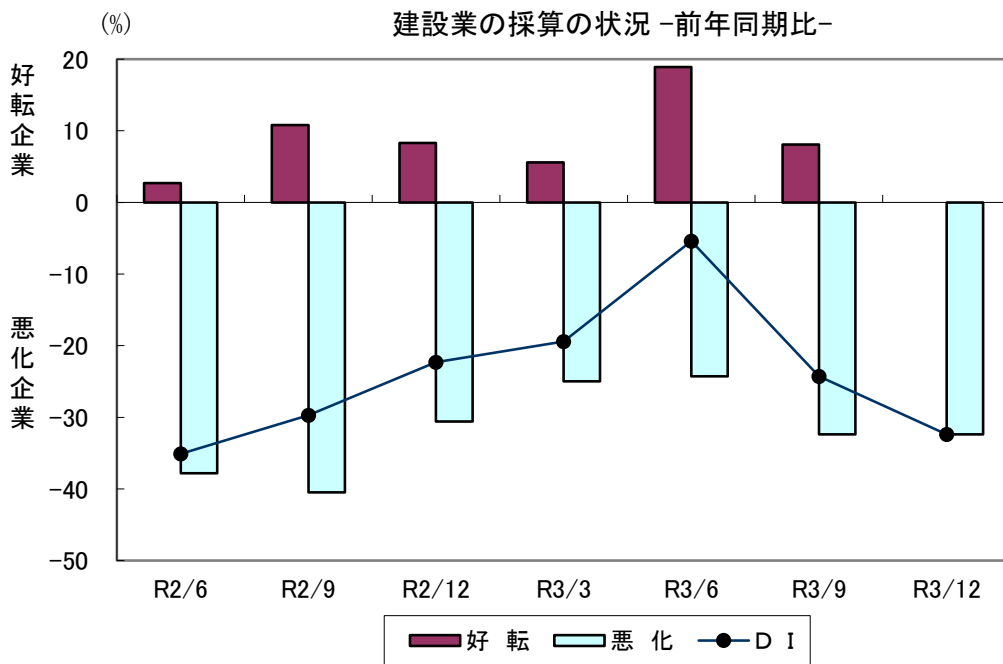
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から10.8ポイント減少し、8.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.1ポイント増加し、32.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から18.9ポイント悪化し、マイナス24.3ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.1ポイント悪化し、マイナス32.4ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が8.1ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の32.4%であることから、やや下向きの見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好転	2.7	10.8	8.3	5.6	18.9	8.1	0.0
悪化	37.8	40.5	30.6	25.0	24.3	32.4	32.4
D I	△ 35.1	△ 29.7	△ 22.3	△ 19.4	△ 5.4	△ 24.3	△ 32.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の8.1%であり、8.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.1ポイント減少し、5.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.1ポイント改善し、2.7ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.8ポイント悪化し、マイナス8.1ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が5.4ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

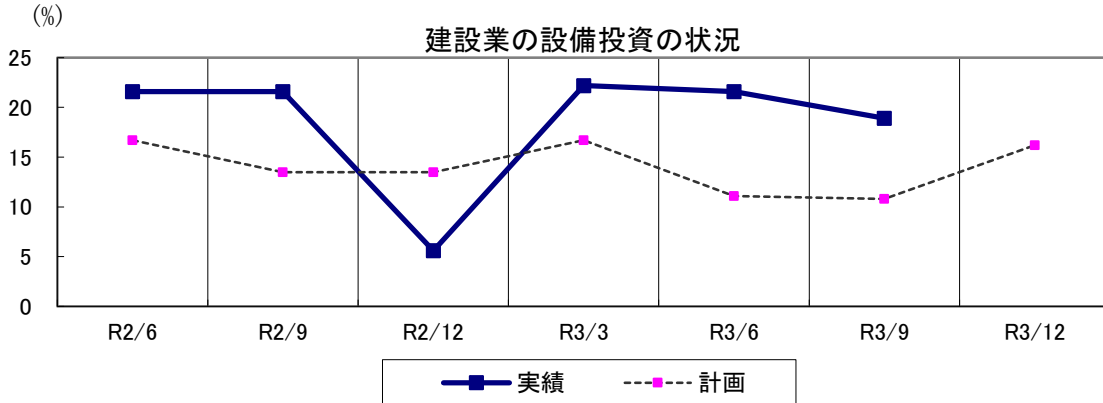
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好転	8.1	5.4	11.1	5.6	8.1	8.1	2.7
悪化	18.9	8.1	13.9	11.1	13.5	5.4	10.8
D I	△ 10.8	△ 2.7	△ 2.8	△ 5.5	△ 5.4	2.7	△ 8.1

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.7ポイント減少し18.9%となっている。投資内容では「建設機械」「車両・運搬具」が57.1%、「OA機器」「福利厚生施設」が14.3%で、他は0%となっている。

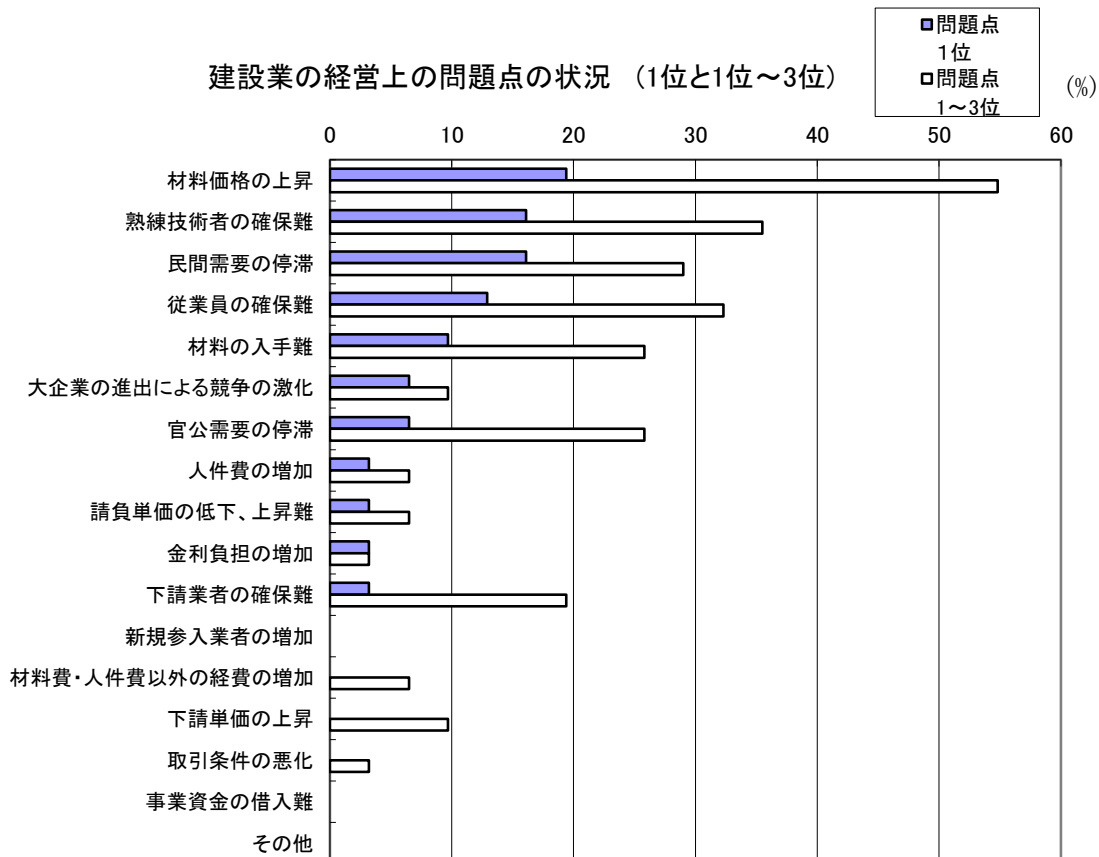
来期に設備投資を計画している企業は16.2%であり、今期計画から5.4ポイント増加、今期実績からは2.7ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が19.4%、「熟練技術者の確保難」、「民間需要の停滞」が16.1%、「従業員の確保難」が12.9%、他は10%未満となっている。

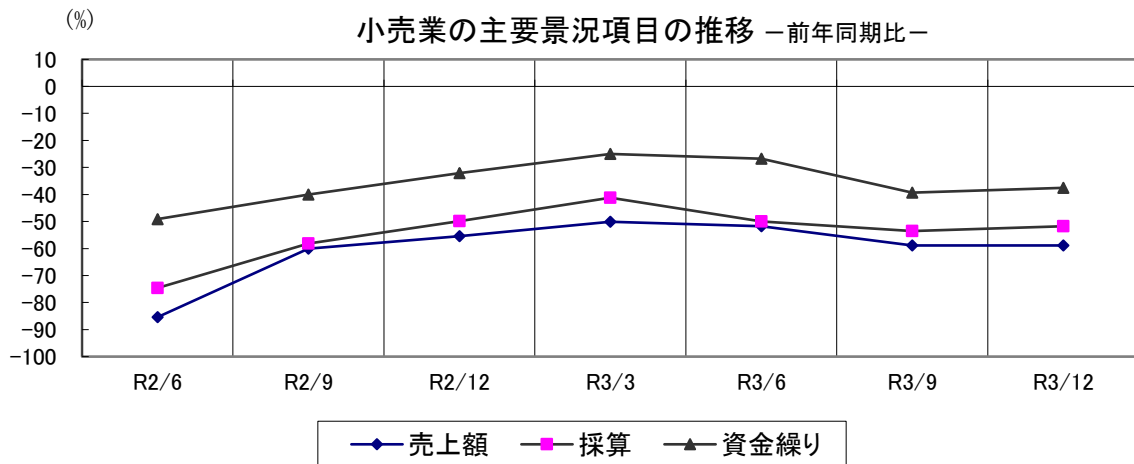
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が54.8%、「熟練技術者の確保難」が35.5%、「従業員の確保難」が32.3%、「民間需要の停滞」が29.0%、「官公需要の停滞」、「材料の入手難」が25.8%、「下請業者の確保難」が19.4%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和3年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス58.9ポイント(7.1ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス53.5ポイント(3.5ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス39.3ポイント(12.5ポイント悪化の下向き)と、売上高でやや悪化、採算ではほぼ現状維持、資金繰りで悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和3年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で前期と同様のマイナス58.9ポイント、採算でマイナス51.8ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス37.5ポイント(1.8ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で現状維持、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



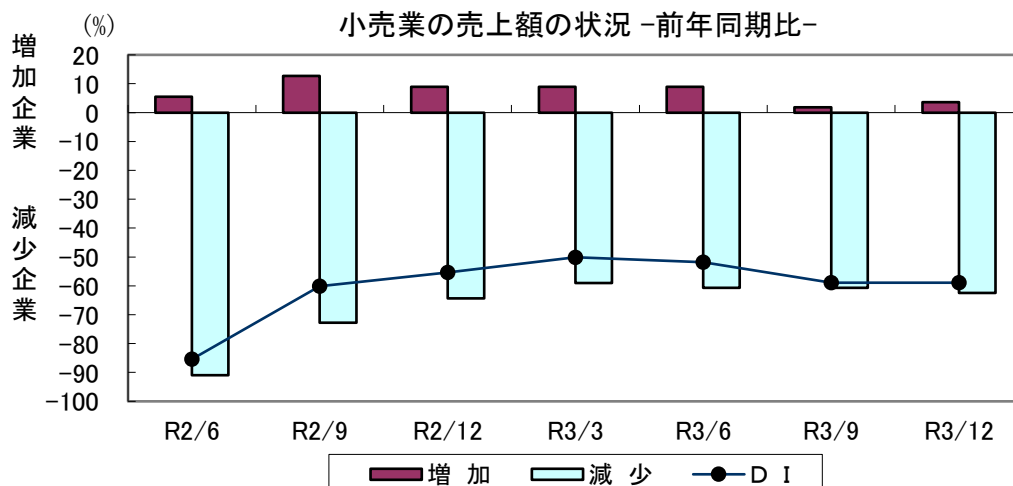
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から7.1ポイント減少し、1.8%となった。一方「減少」と回答した企業は前期と同様の、60.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.1ポイント悪化し、マイナス58.9ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス58.9%し、マイナス58.9ポイントと横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が1.8ポイント増加、「減少」と回答した企業が1.8ポイント増加であることから、横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
増 加	5.5	12.7	8.9	8.9	8.9	1.8	3.6
減 少	90.9	72.8	64.3	59.0	60.7	60.7	62.5
D I	△ 85.4	△ 60.1	△ 55.4	△ 50.1	△ 51.8	△ 58.9	△ 58.9



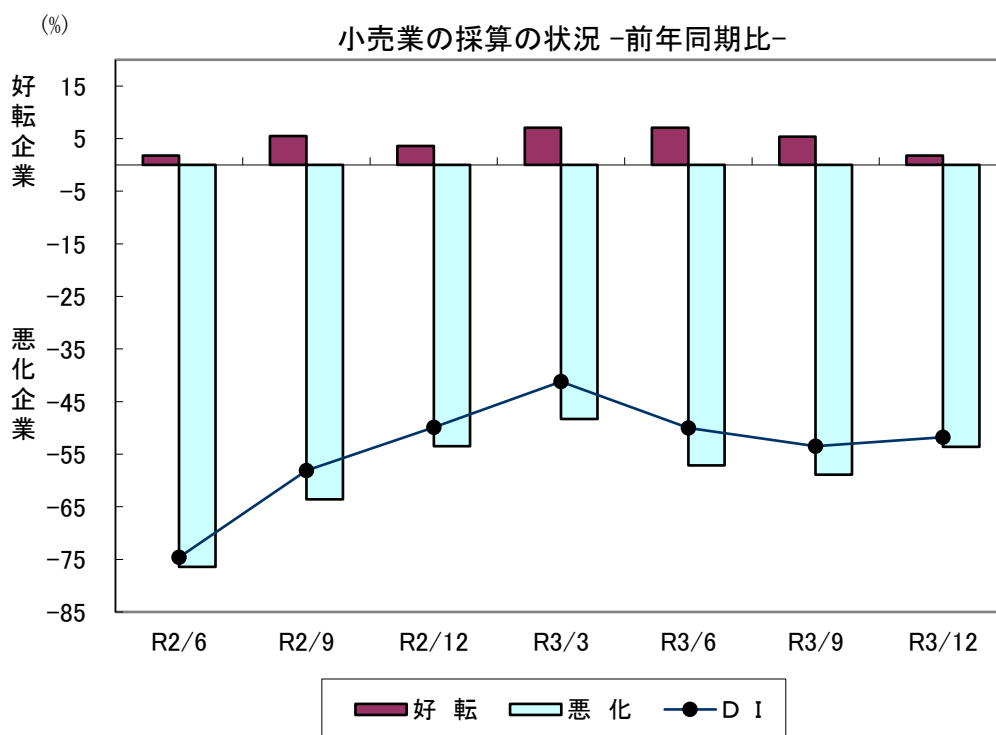
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.7ポイント減少し、5.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.8ポイント増加し、58.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.5ポイント悪化し、マイナス53.5ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント改善し、マイナス51.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.6ポイント減少、「悪化」と回答した企業が5.3ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	1.8	5.5	3.6	7.1	7.1	5.4	1.8
悪 化	76.4	63.6	53.5	48.3	57.1	58.9	53.6
D I	△ 74.6	△ 58.1	△ 49.9	△ 41.2	△ 50.0	△ 53.5	△ 51.8



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の1.8%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.5ポイント増加し、41.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.5ポイント悪化し、マイナス39.3ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント改善し、マイナス37.5ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.8ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.6ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

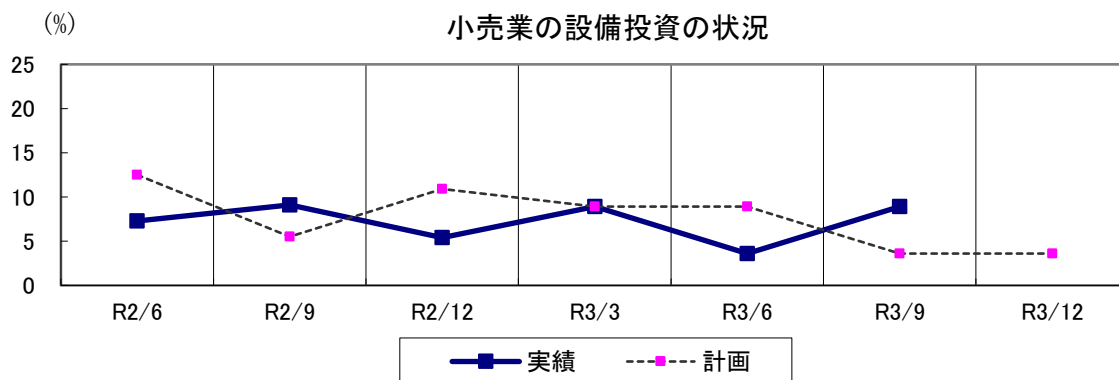
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	1.8	0.0	3.6	3.6	1.8	1.8	0.0
悪 化	50.9	40.0	35.7	28.6	28.6	41.1	37.5
D I	△ 49.1	△ 40.0	△ 32.1	△ 25.0	△ 26.8	△ 39.3	△ 37.5

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.3ポイント増加し8.9%となっている。投資内容では「付帯施設」が40.0%、「土地」「店舗」「販売設備」「車両運搬具」が20.0%で、他は0%となっている。

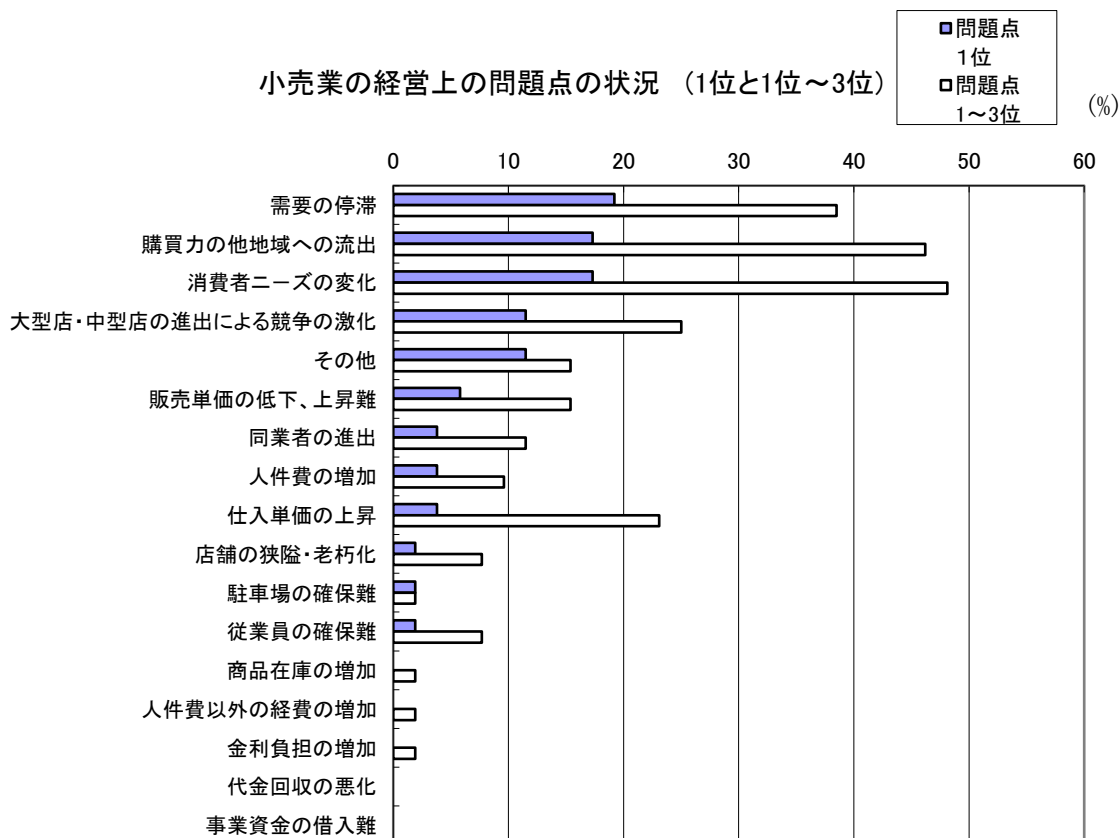
来期に設備投資を計画している企業は3.6%であり、今期計画から今期と同様の3.6%、今期実績からは5.3ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が19.2%、「購買力の他地域への流出」、「消費者ニーズの変化」が17.3%、「その他」「大型店・中型店の進出による競争の激化」が11.5%、他は10%未満となっている。

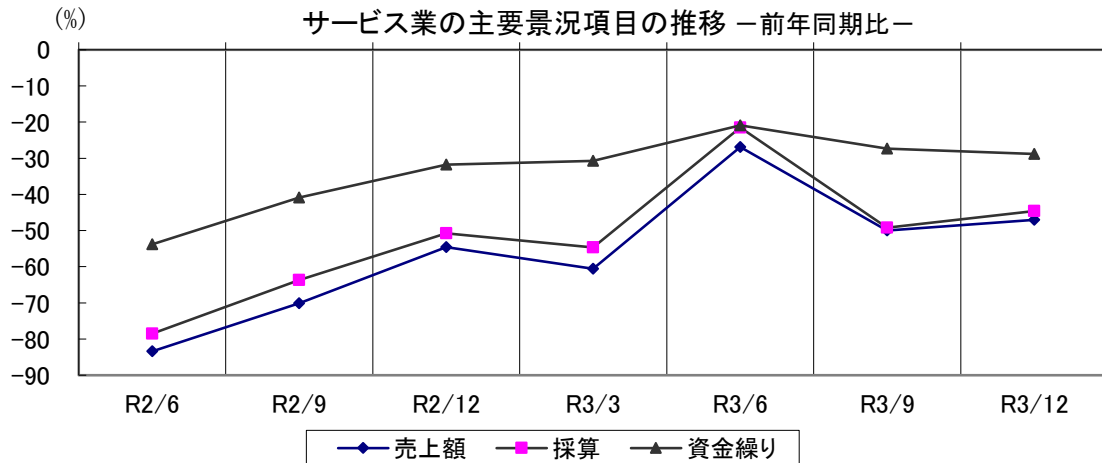
第1位～3位までの合計の問題点は、「消費者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が48.1%、「購買力の他地域への流出」が46.2%、「需要の停滞」が38.5%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が25.0%、「仕入単価の上昇」が23.1%、「その他」、「販売単価の低下、上昇難」が15.4%、「同業者の進出」が11.5%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(令和3年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス50.0ポイント(23.1ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス49.2ポイント(27.7ポイント悪化の大幅な下向き)、資金繰りでマイナス27.3ポイント(6.4ポイント悪化のやや下向き)と、売上高、採算で大幅な悪化、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和3年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス47.0ポイント(3.0ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス44.6ポイント(4.6ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス28.8ポイント(1.5ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



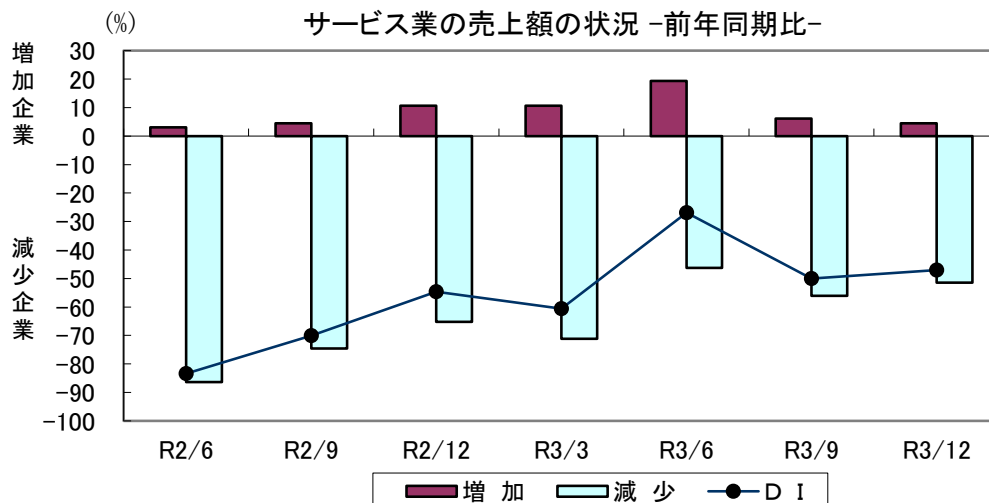
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から13.3ポイント減少し、6.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.8ポイント増加し、56.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から23.1ポイント悪化し、マイナス50.0ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント改善し、マイナス47.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が1.6ポイント減少、「減少」と回答した企業が4.6ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎サービス業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
増加	3.0	4.5	10.6	10.6	19.4	6.1	4.5
減少	86.4	74.6	65.2	71.2	46.3	56.1	51.5
D I	△ 83.4	△ 70.1	△ 54.6	△ 60.6	△ 26.9	△ 50.0	△ 47.0



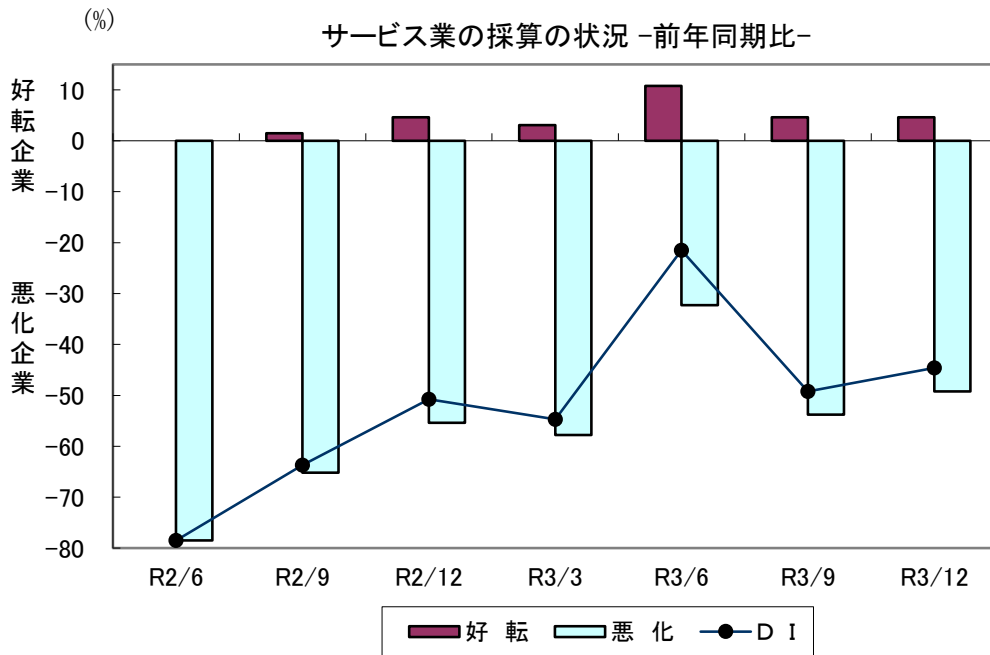
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から6.2ポイント減少し、4.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から21.5ポイント増加し、53.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から27.7ポイント悪化し、マイナス49.2ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.6ポイント改善し、マイナス44.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の4.6%、「悪化」と回答した企業が4.6ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	0.0	1.5	4.6	3.1	10.8	4.6	4.6
悪 化	78.5	65.2	55.4	57.8	32.3	53.8	49.2
D I	△ 78.5	△ 63.7	△ 50.8	△ 54.7	△ 21.5	△ 49.2	△ 44.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から6.0ポイント減少し、3.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.4ポイント増加し、30.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.4ポイント悪化し、マイナス27.3ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.5ポイント悪化で、マイナス28.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.0%、「悪化」と回答した企業が1.5ポイント増加であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

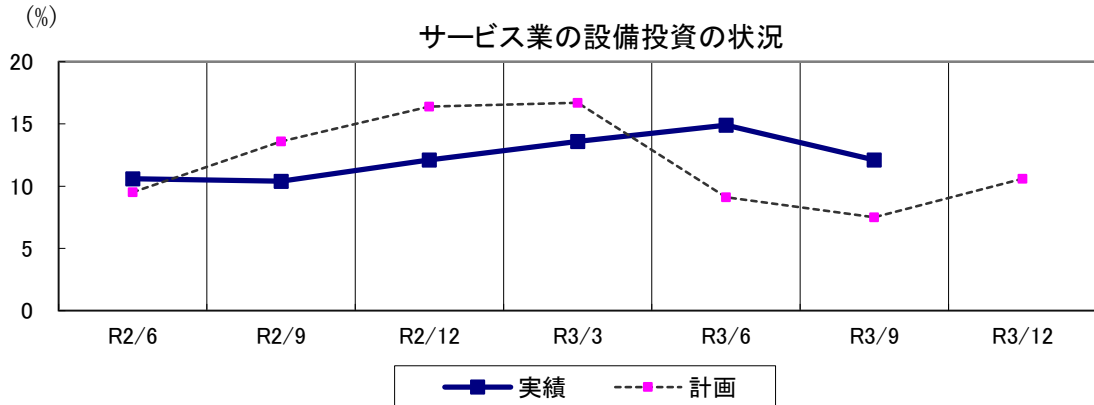
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12
好 転	0.0	0.0	1.5	6.2	9.0	3.0	3.0
悪 化	53.8	40.9	33.3	36.9	29.9	30.3	31.8
D I	△ 53.8	△ 40.9	△ 31.8	△ 30.7	△ 20.9	△ 27.3	△ 28.8

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.8ポイント減少し12.1%となっている。投資内容では「建物」「サービス」「OA機器」が25.0%、「車両・運搬具」「付帯施設」「その他」が12.5%で、他は0%となっている。

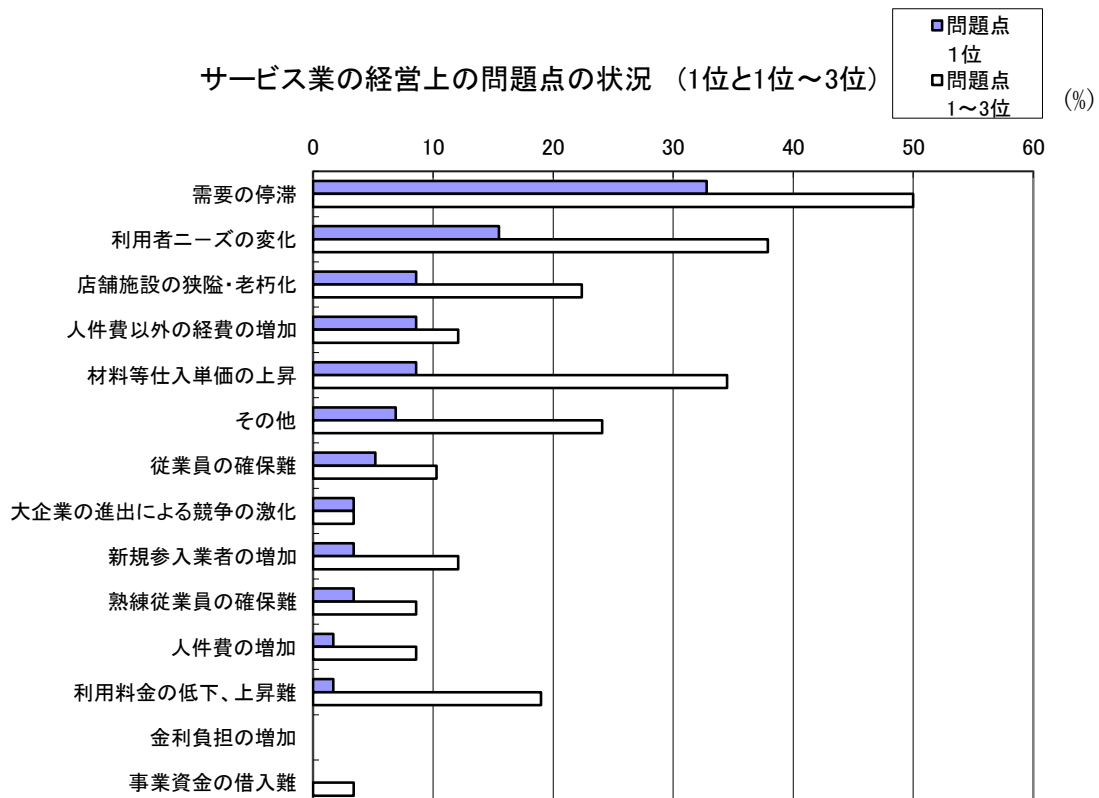
来期に設備投資を計画している企業は10.6%であり、今期計画から3.1ポイント増加、今期実績からは1.5ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が32.8%、「利用者ニーズの変化」が15.5%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が50.0%、「利用者ニーズの変化」が37.9%、「材料等仕入単価の上昇」が34.5%、「その他」が24.1%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が22.4%、「利用料金の低下、上昇難」が19.0%、「新規参入者の増加」、「人件費以外の経費の増加」が12.1%、「従業員の確保難」が10.3%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	11	22.4		総 合 工 事 業	26	70.3	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	1	2.0		職 別 工 事 業	5	13.5	
織 維 工 業	1	2.0		設 備 工 事 業	6	16.2	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.2					
木 材 ・ 木 製 品	2	4.1					
家 具 ・ 装 備 品	1	2.0					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.1					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.0					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.0					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	4	8.2					
一 般 機 械 器 具	8	16.3					
電 気 機 械 器 具							
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.0					
精 密 機 械 器 具	3	6.1					
そ の 他	9	18.4					
合 計	49	100.0		合 計	37	100.0	

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ~ 2 人	16	32.7	8	21.6	45	80.4	39	59.1
3 ~ 5	11	22.4	8	21.6	10	17.9	15	22.7
6 ~ 10	6	12.2	8	21.6	1	1.8	8	12.1
11 ~ 20	9	18.4	8	21.6			2	3.0
21 ~ 50	3	6.1	4	10.8			2	3.0
51 ~ 100	4	8.2	1	2.7				
101 ~ 300								
合 計	49	100.0	37	100.0	56	100.0	66	100.0

業種別・規模別内訳

小 売 業				サ ー ビ ス 業			
業 種	企業数	構成比(%)		業 種	企業数	構成比(%)	
各 種 商 品	3	5.4		旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	6	9.1	
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	5	8.9		洗 濯 業 ・ 理 美 容 業	16	24.2	
飲 食 料 品	23	41.1		一 般 飲 食 店	19	28.8	
自 動 車 ・ 自 転 車	1	1.8		運 送 業	4	6.1	
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	4	7.1		自 動 車 整 備 業	7	10.6	
そ の 他	20	35.7		そ の 他	14	21.2	
合 計	56	100.0		合 計	66	100.0	

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013